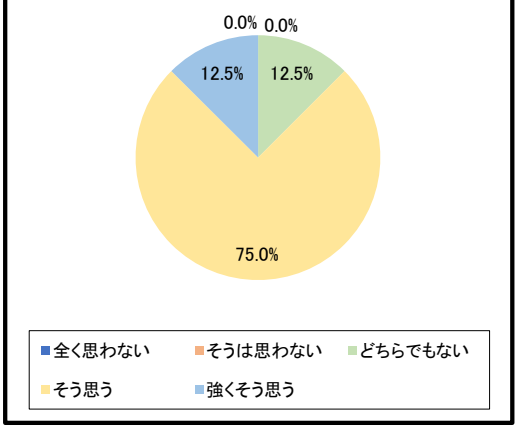
2024年度前期　授業評価アンケート集計結果表　【国際感染症学院科目分】北海道大学

回答者数	8

No.	設問文	平均	度数（人）／構成比（%）					有効回答	無効回答
			1	2	3	4	5		
			全く思わない	そうは思わない	どちらでもない	そう思う	強くそう思う		
A1	この授業の自分の出席率は（　　）%程度であった。	4.88	ほぼ20%	ほぼ40%	ほぼ60%	ほぼ80%	ほぼ100%	8	0
			0	0	0	1	7		
			0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	87.5%		
A2	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。	3.75	0	0	2	6	0	8	0
			0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%		
A3	この授業1回（講義の場合90分）のための予習・復習に費やした時間（授業以外の修学時間）は平均（　）であった。	1.75	30分以下	1時間	2時間	3時間	4時間以上	8	0
			2	6	0	0	0		
			25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
A4	私はシラバスの到達目標を達成できた。	3.88	0	0	1	7	0	8	0
			0.0%	0.0%	12.5%	87.5%	0.0%		
B1	シラバスは、授業の目標、内容、評価方法を明快に示していた。	4.00	0	0	0	8	0	8	0
			0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%		
B2	授業は全体として満足できるものであった。	4.00	0	0	1	6	1	8	0
			0.0%	0.0%	12.5%	75.0%	12.5%		
B3	この授業は、博士論文研究を遂行する上で役に立った。	4.00	0	0	0	8	0	8	0
			0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%		
B4	この授業は、自分の専攻や関連分野における専門知識の修得に役に立った。	4.00	0	0	1	6	1	8	0
			0.0%	0.0%	12.5%	75.0%	12.5%		
C1	授業はシラバスに沿って行われていた。	3.75	0	0	2	6	0	8	0
			0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%		
C2	授業で要求される作業量（レポート、課題、予習、復習など）は適切であった。	4.13	0	0	0	7	1	8	0
			0.0%	0.0%	0.0%	87.5%	12.5%		
C3	授業内容の難易度は適切であった。	2.50	極めてやさしい	やさしい	適切	難しい	極めて難しい	8	0
			0	4	4	0	0		
			0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%		
C4	教員の説明はわかりやすかった。	3.75	0	0	2	6	0	8	0
			0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%		
C5	教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促した。	4.13	0	0	0	7	1	8	0
			0.0%	0.0%	0.0%	87.5%	12.5%		
C6	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	4.13	0	0	0	7	1	8	0
			0.0%	0.0%	0.0%	87.5%	12.5%		
C7	黒板、教科書、プリントやＡＶ機器等の使われ方が効果的であった。	3.88	0	0	1	7	0	8	0
			0.0%	0.0%	12.5%	87.5%	0.0%		

総合満足度(B2)